

10/22

Hirado City Photo News

おいしいグルメを満喫しました



中心市街地一帯で、「平戸くんち城下秋まつり」が開催されました。
 市内の48店がさまざまな料理を出店し、全品300円で買えるとあって、皆さんお目当てのお店を求めて商店街を練り歩いていました。また、本市と交流のある都市の物産市も開催され、多くの人が特産品を買っていました。
 ステージでは、市内の園児による踊りや、太鼓の披露、ロックバンドによるライブなどが行われ、訪れた皆さんは大きな声援を送っていました。

10/22

Hirado City Photo News

国内最大のスクリーンを使ったウォータープロジェクションマッピング



平戸港交流広場で、「光と食の祭典」が開催されました。JRグループと自治体・観光関係団体などが協力して展開する国内最大級の大型観光キャンペーン「長崎デスティネーションキャンペーン」の一環として行われました。
 最大幅40メートル、高さ18メートルの巨大な水のスクリーンを利用した「ウォータープロジェクションマッピング」や平戸の食材を活かしたメニューの販売などが行われ、訪れた観光客や市民の皆さんは、海水でつくるスクリーンに映し出される映像に見入っていました。

10/8-9

Hirado City Photo News

10回目の記念の大会で楽しくウォーキング



「ひらどツデーウォーク2016Vol.10」が開催されました。8日は生月コース、9日は平戸・田平コースに、市民の皆さんや市外からの参加者延べ1,814人が参加し、5 kmから30kmまでの全7コース（エコトレッキング4コース延べ35人参加）を完歩目指して歩きました。
 生月コースは、途中から激しい雨となり、あいにくのコンディションとなりましたが、参加者は最後まであきらめずに歩いていました。平戸・田平コースでは前日と打って変わり、晴天の中初秋の平戸路を楽しみながら歩きました。



10/10

Hirado City Photo News

本番を想定した緊張感ある訓練

「平成28年度長崎県原子力防災訓練」が実施されました。
 今回は、初めて福祉施設と医療機関が参加して避難訓練が行われました。福祉施設からの訓練では、平戸祐生園から佐世保市の佐世保祐生園と、西海市のこざくら学園に避難するという想定で、マイクロバスや海上保安署の巡視艇を使って、それぞれの施設へ避難しました。
 その他の訓練でも、本番さながらに緊張感ある避難行動が行われ、市民の皆さんの原子力防災に対する意識の高さが感じられました。



10/4

Hirado City Photo News



平戸市総合運動公園で「第12回平戸市小学校陸上競技大会」が開催されました。

市内の17校から5・6年生約500人が参加し、100m・200m・800m・60mハートル・400mリレー・走り幅跳び・走り高跳び・ソフトボール投げの計8種目で熱戦が繰り広げられました。

児童たちは、この日に向けて練習してきた成果を発揮すべく、優勝を目指して一生懸命頑張っていました。また、会場では、学校の仲間や応援に駆け付けた家族が選手に向け大きな声援を送っていました。

10/15

Hirado City Photo News



平戸市消防署敷地内で「ひらど消防フェスタ2016」が開催されました。今年で3回目を迎え、昨年4月に完成した平戸市消防署の敷地内で行われ、500人以上の来場者が集いました。

市内保育所（中津良・小鳩）の園児による和太鼓や蛇踊りなどの披露の後に、消防職員による救助訓練やはしご車体験、放水体験、ロープ渡り体験、消防特製カレーのふるまいなどもありました。

市消防本部では今後も市民一人一人が気軽に消防に触れ、防火防災の輪が広がることを目的に、消防啓発活動を推進していきます。

10/3

Hirado City Photo News



大島村で「平戸地区家畜診療所大島駐在所竣工式」が開催されました。竣工式には長崎県北部農業共済組合や、大島地区和牛部会の関係者などが出席しました。

以前の駐在所は昭和30年ごろに建設されましたが、老朽化が進んでいたため、今回新築されました。これまでは、家畜診療所と獣医師の住居が別々となっていました。新しい駐在所は、診療所と住居が一体となっていて、迅速な診療体制がとられ、大島地区の更なる肉用牛振興が期待されます。

10/9

Hirado City Photo News



平戸文化センターで「平戸DISCOvol.5」が開催されました。当日は、強風のため予定していた平戸大橋公園特設会場から平戸文化センター中ホールに場所を移して行われました。

今年も市内外のプロアマのミュージシャン、レゲエグループ、地元ダンスグループなどが唄や踊りを披露し、会場は大いに盛り上がりました。

クライマックスは、プロレゲエミュージシャンの「Spinna B-ILL」によるライブで、会場内の観客もレゲエミュージックのサウンドに、興奮は最高潮に達していました。

9/25

Hirado City Photo News



川内町の鄭成功記念館前広場で「鄭成功記念館山門完成記念セレモニー」が開催されました。

鄭成功記念館山門は、総事業費約3千万円で建設され、当日は山門のテープカットと除幕が行われた後、台湾台南市の頼市長をはじめ、国会議員や世界鄭氏宗親総会の代表者などのあいさつや、鄭成功記念館や山門整備などに対して寄附した個人、団体の代表者への感謝状贈呈が行われました。

記念アトラクションでは、中野地区のジャンガラが披露され、国内外より集まった400人以上の来場者で山門完成を祝いました。

10/2

Hirado City Photo News



生月保育所・山田保育所合同による運動会が「生月保育所運動場」で開催されました。

生月保育所は、平成29年3月をもって閉所することになり、62年間の歴史に幕を下ろします。平成29年度から、山田保育所は認定子ども園として新たに開所する予定です。現在、山田保育所では改修工事が行われており、生月保育所で両保育園児を合同保育しているため、初めて合同で運動会が開催されました。

会場では、園児が一生懸命頑張る姿に、観客の皆さんから大きな声援が送られていました。

9/17

Hirado City Photo News



平戸文化センターで、長崎県では初開催となる、原田節「オンド・マルトノの世界」クラシックコンサートが開催されました。

オンド・マルトノとは、鍵盤、弦、スピーカーを使った全国的にも非常に珍しい電波楽器で、奏でる音そのものに癒される「音波浴」と도呼ぶべき脳波が誘発されて、とても心地よい気分になります。

今回は、ピアノと一緒に演奏しオンド・マルトノの癒しの音色に、訪れた観客も心地よい空間に浸っていました。

10/1

Hirado City Photo News



10月は、乳がん検診推進月間です。乳がんは、日本人女性の12人に1人がかかるとされており、若い年代で乳がんを患う女性も少なくありません。定期的に検診を受けて、早期発見、早期治療につなげるため、全国でピンクリボン活動を行っています。

市でも「ピンクリボンひらどAⅠ・AⅠ・AⅠ」が乳がん検診推進の啓発活動に取り組んでいます。この日は、ピンクリボン啓発活動の一環として、平戸オランダ商館をピンク色でライトアップし、乳がん検診を呼びかけていました。